

エコファミリーのみなさん、いつも環境活動へのご参加ありがとうございます。

みなさんこんにちは。すこしずつ秋の気配が感じられるようになってきましたね。

今月の環境イベントテーマ：「絶滅の危機にさらされている生きものたち」

地球上にはさまざまな種類の野生生物が生息、生育しています。恐竜のように、地球上の進化の過程で絶滅して姿を消してしまう生きものもいます。しかし今日の絶滅は、こうした自然のプロセスとはまったく異なったもので、さまざまな人間活動の影響でかつてない速さと規模で絶滅がすすんでいます。森林伐採や埋め立てなどの開発による生息地の破壊や消滅、農薬などによる環境汚染、毛皮や牙、羽毛、そしてペットや鑑賞などを目的とした乱獲、もともといなかった生きものを持ち込んだことによる圧迫、さらに里山などではそこでくらす人々の生活スタイルが変わってしまったために姿を消す生きものも数多くいます。こうした原因が単独で、あるいはさまざまに重なり合っ、今、多くの野生生物が絶滅の危機にさらされています。

絶滅の危機にある野生生物は、「レッドリスト」にまとめ、環境省が公開しています。

出展：「はじめに—RDB・RLの概要」（環境省生物多様性センター）(<https://ikilog.biodic.go.jp/Rdb/>)



←「ハマオモト（ハマユウ）」は、三重県で準絶滅危惧（NT）となっています。

今月の生物多様性(見つけてほしい生き物)

テーマ①：「アレチヌスビトハギ」

北アメリカ原産のマメ科の植物で、荒地や道端などで見られます。

アレチヌスビトハギは秋に 8mm 程の赤紫色の花を咲かせ、在来種のヌスビトハギは 4mm 程の花ですので、アレチの方が目立ちます。

ヌスビトハギは 2 つに分かれた実の形が、忍び足で歩く盗人の足の形に似ているというので、この名がついたという説があります。アレチの実はくびれが浅くて、2 つ以上くびれることが多いため、足には見えませんね。花言葉は「略奪愛」「内気」「思案」です。



今月の生物多様性(見つけてほしい生き物)

テーマ②：「オンブバッタ」

オスはメスの半分程の大きさで、おんぶされているようにオスがメスの背中に乗っている姿がよく見られます。地上よりも植物上にいることが多く、黄緑色をしていて見つけにくいですが、褐色型もあります（写真）。いろいろな植物の葉を食べ、栽培植物を食害するので嫌われることが多いです。ショウリヨウバッタによく似ていますが、オンブバッタは頭の横と胸の横にイボ状突起が並んでいること、ショウリヨウは後ろ脚がかなり長いことで区別できます。



* 「見つけてほしい生き物」情報提供元：三重県環境学習情報センター (<http://www.eco-mie.com>)
いつどこで見つけたかも教えてください。

7月度環境イベント

<アカミミガメ・アメリカザリガニ 条件付特定外来生物へ>

※知らなかった方、また最後まで責任を持って飼育してほしいというおたよりが多かったです。

◇子どもの頃は、川にザリガニがいましたが、もう見なくなりました。カメは、種類は分かりませんが、ごくたまに道路を横断しているのを以前見たことがあり、車を運転してる時、驚いたことを思い出しました。



◇子どもの頃、田んぼで捕まえると、田んぼのおじちゃんに「いっぱい捕って減らしてくれ！田んぼが荒らされる！」ってよく言われました。当時は深く考えてなかったけど、そうやって外来種が増えると農家の方にも迷惑がかかっているんですね…。



◇近所の池では、コイを飼っていて、金魚やメダカなどの小さな魚も飼っていましたが、いつの間にかアメリカザリガニが住み着き、あっという間に増えて、金魚やメダカがいなくなってしまうまでコイだけが残ったそうです。

◇子どもが小さい頃、主人と一緒に拾ってきた「アカミミガメ」。10年~20年と経ち、どんどん大きくなり…、そして特定外来種となり、これからどうしたらいいものか…、我々より長生きしそうだし。生き物を飼う、育てることの責任を痛感しています。

◇ニュースでもよく見ます。外来生物が、従来の生態系を壊してしまい、もともと住んでいた生物がいなくなってしまう…、いずれもっと大きな破壊に繋がっていくのではないかと不安になります。

◇初めは可愛いからと飼うけれど、だんだん世話が出来ずに放してしまう話は、よくテレビで見かけますが、最後まで飼えるか？と一度考えてから飼ってほしいですね。

◇昔、母が小さかった息子のために買ってきました。とても小さくて可愛かったのですが、ぐんぐん大きくなり、甲羅が20cm位になりびっくり。ある日、自分でフタを突き破ったのか、いなくなっていました。だいたいどの位の大きさになるのか、売り場を書いておいて欲しいです。20年以上前のことですが。

◇子ども達が、カメやザリガニを捕まえてきては飼っています。自力で逃げ出してしまった場合も違法となるそうなので、注意したいと思います。



◇6月1日に特定外来生物にアカミミガメとアメリカザリガニが追加指定された事を知らなかったの、知る事が出来てよかった。アメリカザリガニは、身近なドブ川にたくさんいるので、子ども達や保護者にも知ってもらわなくてはならないと思いました。



◇アカミミガメは、池という池には必ずいるぐらい、よく見ます。飼い始めたら、最後まで飼育してほしいですね。

◇以前から、アメリカザリガニは知っていましたが、アカミミガメは初めて聞きました。日本の環境はデリケートというか、住みやすいのでぐーと繁殖して在来生物を襲ってしまうのでしょうか。環境変化で気温も生物体系も変わっていくんですね。

「生物多様性&季語」のテーマ

<シオカラトンボ&オモダカ>

※シオカラトンボ…見つけやすかったみたいです。

※オモダカ…おたよりが少なかったです。見つけにくかったのでしょうか

<シオカラトンボ>

◇朝の涼しい時間帯に、庭をスーイと飛んで行きました。



◇朝、家の東側のすだれに止まっていた。近くに寄っても動かず、じーっと観察して、これはシオカラトンボだと思い嬉しくなって、捕まえて測ってみたら5cmありました。私に捕まえられる事が出来るなんて思ってもいなかったです。そしてマジマジを観察後「元気でね」と言って放してあげました。

◇ウォーキングの先案内をしてくれているほど、よく見かけます。つい先日は、家の窓で珍しくオニヤンマを見ました。

◇家の外に出るとほとんど毎日のように飛んできます。息子が1歳くらいの時に、トンボに指を噛まれたこと、思い出しました。

◇松阪祇園祭で、チョコバナナを買って休んでいると、友達の頭にシオカラトンボがとまりました。こんな所で！？と驚きました。



◇最近、いろんなトンボを見かけます。糸トンボ、オニヤンマなど観察してみるとおもしろいですね。

◇体の白いトンボを広場で見ました。白っぽくなるのはオスだけなんですね。

<オモダカ>

◇本当に涼しそうな花で、暑い中、水中よりキリッと茎を立て、白い花を5~6個咲かせている姿は「みごと」と見とれています。



◇名前を知らなかったけれど、ネットで画像を見て、田んぼにある雑草だと思いました。そして、この雑草と思っていたものから、クワイが採れるとは！びっくり。



<コープサステナブルアクション>へ参加

◇料理をする時、野菜は捨てる部分を出来るだけ少なくするようにしています。毎朝、ジュースを作っているの、人参は皮ごし、ブロッコリーの芯は茹でてジュースに入れてあります。

◇今までは Google のカメラで、わからない花や虫を検索していましたが、今度はこのサイトを使ってみようと思います。



◇サスシェフコンテストの投稿の、おナス丸ごと煮を作ってみました。いつもは皮をむいていましたが、余熱で蒸すと皮も気にならなくて、とても美味しかったです。

◇小さい頃、たくさん見た「オニヤンマ」「セイヨウヒルガオ」を画面上で見ることが出来て嬉しく思いました。できれば、生きている、咲いている姿も目で見たいと思いました。減ってはいるものの、自然はまだたくさんあります。きっと見れると思います。少し足を運べば…。

♪エコ生活術♪~お得な情報~

◇トマトは、冷凍して食べる時に解凍しています。甘みも増すし、しかも皮もスーとむけるので、湯むきの時短にも。水、燃料の節約にもなるので一石二鳥になります。



◇コーヒーの豆カスを使える作るコーヒー石けんのイベントに参加しました。SDGS のイベントがいろいろ増えていますね



◇牛乳パックをケーキを焼く時に利用しています。新聞に入っている折込チラシは、テーブルクロスに使っています。

♪なんでもおたよりコーナー



◇以前、木製のまな板を上手に使う方法を教えと欲しいとおたよりがありました。ヒノキのまな板を2023年～使っています。まず、洗って乾かし、食用油（新）を全体に塗り乾かします。使う時は、必ず水で濡らして使用後はなるべく早く水だけでタワシで洗い流します。肉、魚は百均のシートを使います。3ヶ月位に一度、また油を塗ります。



◇夏のお風呂は、湯船のお湯もシャワーも38℃にしていたのですが、今年は37℃にしました。全然問題なく、さっぱりとしてお風呂上りは汗をかかず、とても良いです。その上、ガス代が去年より安くなりとても助かります。

◇一人暮らしの時に持たされた物の中にアルミの雪平鍋がありました。父が単身赴任中に使用していた物で、柄は丸棒を切った手作りの物に付け替えてありました。使っている内に柄が劣化しぐらぐらになったので、百均ですりこぎを購入し、削って再び取り付けました。自分で修理し使えるようになると嬉しいです。

◇7月15日伊勢の花火、7月22日紀北の花火のゴミナビボランティアに参加しました。花火大会会場のゴミ分別の案内をするのですが、今年はとてもたくさんの人でした。協力的な方がほとんどでしたが、ゴミのポイ捨てもあり残念でした。

◇暑すぎませんか？年々、夏が暑くなっていると思います。原因は、地球温暖化なのではないでしょうか。人間がいろんなゴミを増やして緑を失くしてきたツケが今回ってきているのかな。



◇今年、省エネラベルを参考にエアコンを買いました。電気代も安くなって、エネルギー消費も抑えられたので、良かったです。

◇エアコンを買ったのですが、種類がたくさんあり、省エネ性能がそれぞれ違い、電気代も違ってくるので驚きました。ただ、省エネ性能が高いと値段も高く、どこまでの性能を求めるのか迷いました。



編集後記

コープサステナブルアクション

コープサステナブルアクションが参加しているアプリ「Biome（バイオーム）」にたまたま投稿した「ハマオモト（ハマユウ）」が、三重県で「準絶滅危惧種（NT）」ということがわかりました。

昔から親しんだ植物がそんなに貴重なものになっているなんて…そういえば近ごろ見ない動物や植物、ほかにもあるかもしれません。Biomeでは写真に撮った植物かどういふ状態なのか知ることができます。



おたよりコーナー

